

【ACKグループ野崎社長「来期以降、成長の年」自治体向けにCM業務展開】

# 野崎社長「来期以降、成長の年」

## 自治体向けにCM業務展開

ACKグループ

ACKグループは9月30日、9月に発表した「新

中期計画 ACKG20

13(強化)」について

記者会見し、野崎秀則

社長(写真)は「来期

以降の3か年は成長を

遂げる重要な年にな

る」との考えを示し、

来期以降、自治体向け

のCM(コンストラク

ト・マネジメント)業

務を本格展開する。

同計画は、13年9月

期にスタートを切り、

今期(9期)で2年が経

過する。9月に策定した

強化方針では、▽個の強

化▽連携の強化▽3軸市

場の競争力強化をポイン

トに、20年までの目標値

として新たに重点化事業

による売上高を1.5倍

増に、さらに社員数50

0人以上の増、女性社員

100人以上増、グロー

バル人材200人以上増

などを掲げている。

こうした中、記者会見

で野崎社長は、「来期(10

期)以降の3か年は成長

を遂げる重要な年にな

る」との姿勢を見せ、地

域創生をキーワードに、

道路などの社会インフラ

を管理する地方自治体に

代わって保全事業を行う

CM業務へ本格的に乗り

出すと明言。また、地方

の拠点都市を対象にコン

パクトで交通網の高度化

を目指した基盤整備など

グループが持つ強みを生

かした事業を展開してい

く。



森田取